

2019年4月4日

関係会員各位

(一社) 日本自動車車体工業会
中央技術委員会

「女性ドライバー等が運転しやすいトラックのあり方」への協力依頼について

花冷えの候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、国土交通省と（公社）全日本トラック協会では、深刻なドライバー不足を解消するため、官民学で構成する「女性ドライバー等が運転しやすいトラックのあり方検討会」を2018年3月に設置し、女性ドライバーや高齢ドライバーが働きやすい環境づくりについて検討してきたところです。本検討会には、当会のバン部会と特装部会の代表者が委員として参加し、荷台への乗降性や荷役作業の改善に繋がる装備品などの対応事例（81点）について情報提供を行いました。

その結果、本日、当会から情報提供を行った対応事例が掲載された報告書が国土交通省及び（公社）全日本トラック協会から、公表されましたのでお知らせいたします。詳しい内容等については、下記URLで確認をお願いいたします。

- ◆ 報道発表資料：「女性ドライバー等が運転しやすいトラックのあり方」を取りまとめ
<http://www.mlit.go.jp/common/001284426.pdf>
- ◆ 概要：「女性ドライバー等が運転しやすいトラックのあり方」について（H31.4.4取りまとめ）
<http://www.mlit.go.jp/common/001284425.pdf>
- ◆ 本編：女性ドライバー等が運転しやすいトラックのあり方取りまとめ
http://www.jta.or.jp/rodotaisaku/jinzai/joseidriver_kentoukai/01.pdf
- ◆ 別添：女性ドライバー等からの要望に対するトラックメーカーなどの対応事例
http://www.jta.or.jp/rodotaisaku/jinzai/joseidriver_kentoukai/02.pdf
- ◆ 別冊：トラックメーカーなどの取組事例集
http://www.jta.or.jp/rodotaisaku/jinzai/joseidriver_kentoukai/03.pdf

つきましては、今後、販社を通じユーザーから、これら対応事例に関する問合せがあつた場合には、適宜対応していただきますようよろしくお願い申し上げます。